

MITO ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

(2016-17年度 国際ロータリー・テーマ)



16.M.Yokosuka

笠原水源 吐水口 (水戸市)

仕事中にパソコンを使っていて思ったこと

沼田 元良 (廃棄物処理)

パソコンを使えば、文字がすごく下手な私でもきれいに文書を作成できるので、あたかも国語力がアップしたように思えるが、小学生にもパソコンを学習させるべきだろうか？たしかに、小学生にパソコンを指導することは早期にデジタル機器になれることにより、教育という観点からは有益に感じられる。また、文章に特化して学べばよいので表現力は向上するだろう。

しかし、正しい文字を書けずに正しい日本語を覚えられるとは到底思えない。パソコンの早期教育は、正しい日本語学習の妨げになるので小学生では導入すべきではないと思う。

なぜなら、デジタル機器は、漢字の筆記能力を著しく低下させるからである。手紙が電子メールやLINEになり、報告書などの文章はパソコンで作成し、文字を書く機会が少なくなったことで、私たちも明らかに漢字の筆記能力が低下しているのは、どなたも自覚しているところであろう。毎朝、教室で漢字ドリルの書き取り教育をしっかりと受けた世代にしてもこの有様である。ましてや、漢字書き取り学習を疎かにして、パソコンで文章を

書くことを小学生に覚えさせてしまったら、まともに漢字が書けない私のような日本人を増やすことになるだろう。小学生に作文の課題をパソコンで提出させるような指導をすれば、テレビやスマートフォンのゲームに夢中になる感覚で作文するに違いない。おそらく、私たち以上にデザインやレイアウトや強調装飾文字（`・ω・`）顔文字など（^◇^）ワードの機能を多用し使いこなしたとしても、文章の内容から関心が離れてしまうであろう。こうなっては、日本語教育ではなくシステムエンジニアやプログラマーの養成である。

日本語文化を継承するためには、教育漢字程度は自筆で書けるように教育すべきであり、パソコン教育はその阻害要因となりうる。

以上のことから私は、小学生にシステムエンジニアやプログラマーの養成をするような教育よりも、正しい日本語を学び、日本語文化を継承する子ども達を育てる教育をする必要があると考える。よって、小学生という早い段階でのパソコン教育は導入すべきではないと思う。

No. 31 2017・2・21

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 高原 裕 ■幹事 成田 浩明

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】 茨城いのちの電話の概要と現状

「茨城いのちの電話後援会」水戸・日立地区代表幹事 田中 康正 氏
後援会幹事 金澤 淳 氏



現在「茨城いのちの電話」は幡谷浩史理事長のもと「つくば」「水戸」の2つのセンターで190名余りのボランティアが毎日電話による受信活動を行っております。「つくば」は開局30年がすぎ、「水戸」はH29に開局25周年を迎えることになりました。ここまで来れたのも皆様の温かい支援のおかげです。ありがとうございます。昨年全国50の「いのちの電話」には、約70万件の電話相談が寄せられました。「茨城いのちの電話」も水戸・つくばで年間2万以上の電話を受けました。電話内容は、健康問題→生活→家庭。この数年受信内容はほとんど変わりません。全国も茨城も掛けていただく年代としては40代以上の中高年者が7割を示しています。自殺者は全国年間3万人以上いましたが、ここ5~6年減少しています。とはいっても、自殺する人は年間2万人を超えてます。茨城県でも昨年は550人の方が自殺をしています。特に男性の自殺者は多く、全体の7割もなっています。(397人)〈男子40歳未満155人、40歳以上242人〉〈女子153人〉

「いのちの電話」で自殺を止めることには限界があります。電話相談は掛けた人も受けた人も匿名で秘密厳守です。つながった時間だけお互いの秘密の会話が成立します。内容は親にも恋人にも家族にも漏らすことはありません。安全性を守るために、相談員をしていることも基本的に誰にも言えません。「茨城いのちの電話」電話相談員はすべての方が無償で参加しているボランティアです。2年間の研修を受けて認定されます。認定者といつても人間です。気持ちの不安定なこともあります。そのため電話相談員は認定されても毎月のように専門家の先生の研修を受けています。「茨城いのちの電話」は自殺を考えている人の「眠れぬ夜」の危険なことを知っています。相談員も高齢化が進んでいます。現在24時間体制で電話受けを維持しています。「茨城いのちの電話」を維持するには年間1600万円の資金がかかります。その内の8割が後援会会費と寄付で運営しています。バザー等を開いて運営費の一部にするための活動もしています。

(バザー情報)

4月8日(土) 第2土曜日 大好き茨城(旧県庁)
バザー等に出す品物も受け付けています。事務局まで御一報いただければ取りに伺います。地道な活動ですが「茨城いのちの電話」をご理解いただき、今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

例 会 報 告

2月第3例会

司会 笹原委員

◇ ビジター紹介

水戸西RC……1名

(ビジター1名、ゲスト3名)

◇ ゲスト紹介

茨城いのちの電話後援会

水戸・日立地区代表幹事 田中 康正 氏

後援会幹事 金澤 淳 氏

米山奨学生 スペディ ビピン さん

◇ 会長の時間

高原会長

水戸の梅まつりも始まりました。沢山の方にご来園いただぐと良いですね。鳥羽会員が毎日

フェイスブックに偕楽園の写真をアップしてくれています。今朝は水戸の六銘木「烈公梅」が咲き始めた写真でした。前の晩のお酒を抜くための早朝散歩でしょうか、今後も宜しくお願ひ致します。

この後、先週の理事会で承認された細則の変更について説明があります。これはR.I.の定款変更に伴うものですが、水戸ロータリークラブでは中期計画推進のための委員会設置、日頃から例会運営に深く関わる委員会委員長に理事になっていただくこと、そして、年に1度の総会でしたが、重要事項を決議するために、臨時総会を開けるようにすることなどです。2週間後の例会で、皆さんにお諮りいたしますので、宜しくお願ひ致します。

◇ 水戸RC定款変更について

中期計画策定委員会 顧問 長野 久嗣

ロータリークラブの定款は、世界中どのRCも同じものを使うということになっています。変更されれば自動的に採用されるということです。注目点としては第3条にまずクラブの目的という項目が新たにできたということです。今まででは目的という項目が定款上ありました、それ以外にクラブとしての目的、元の目的は手続要覧を見ていただきたいのですが、どちらかというとロータリアンとしてこうあるべきだ、という様な目的でした。今回は第3条にクラブとして何を目的としてやっていくのかと、定款上新たに入ったことです。昨年から話題になっている第7条ですが、例会と出席に関する規定の例外が設けられたことです。実はこの中に第8条1節、第12条、第15条4節に従わない規定、を細則に含めることができるという一文が入っています。8条の1節は例会を週1回行うということが明記されていますが、週に1回でなくて良いと細則を決められることです。各クラブの自由ということです。第12条は出席に関してどういう取り扱いをするかということです。例えば例会時間内に60%いないと出席扱いにできませんが、ここも細則で、顔だけ出してチェックをすれば出席にしますと、クラブの細則で定めても良いということになります。第15条4節が一番問題になるところですが、会員身分の終結に関わるところで、出席率が50%に達していないと除名対象になるとか連続4回

例会に出席していない場合、この会員はクラブをやめたいと理事会で判断して、除名の対象にできるという規定があります、ここも細則で自由に変えて良いということです。例えば水戸ロータリークラブが細則で第15条14節は当クラブ会員には適用されないというような条文を1つ入れれば、出席率が低いからといって除名対象者にならないなど、クラブで思う様に決めて良いということになります。あと重要なことは第9条で会員の身分に関する規定の例外をも設けられるということです。政治家は基本、入れてはいけないとなっていますが、細則で政治家の入会可とすれば、議員の身分でそのまま入会出来ることになります。各クラブの細則にお任せしますということです。これが定款での大きな変更です。次に皆様に関わる細則変更ですが。水戸RC細則で今回それを適用したかというと実は全く適用していません。本年度高原会長、次年度砂押会長エレクト、その他関係会員の方と中期計画の関わりで検討した結果、水戸ロータリークラブは、カジュアルなクラブで入りやすく、来ても来なくても、というクラブは目指さない、重厚なクラブのままでいましょうということで、その案件に関しては一切適用をしていません。では水戸RCの細則で今回見ていただきたいところで一番重要なところは、理事の構成を増やしました。これも中期計画から出たことですが、今まで理事とは役員を除くと4奉仕、R財団と米山奨学の委員長になっていますが、そこにプログラム、親睦活動、ニコニコBOXの委員長そして新設されるサポート委員会の委員長を入れました。理事の構成を増やした理由は、クラブの活性化のためです。中期計画策定委員会で揉んだ結果です。クラブの活性化につながる委員会を全て加えました。あとは第5条に緊急の臨時年次総会の開催を加えています。細則の削除は入会金項目で、定款上から入会金という言葉がすべてなくなりました。逆に言うと各クラブが自由に行って良いということになるので、水戸ロータリークラブとしては入会金と年会費を今までの通りいただくことにし、細則記載の「クラブ定款第11条に該当する場合はその限りでない」という例外規定を削除しました。以上、変更をいたしますので、皆様よくお読みいただいて、もしご質問等がございましたら成田幹事、私までご質問をお願いします。

